



Daiwa House®
Group

News Letter

2024年10月8日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

■当社初 米国におけるホテル開発プロジェクト

「EVEN Hotel and Staybridge Suites Orlando Universal Boulevard (イーブンホテル アンド ステイブリッジスイーツ オーランド ユニバーサルブールバード)」起工式を実施

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、インターコンチネンタルホテルズグループ（本社：英国、CEO：Elie Maalouf（エリー・マルーフ）、以下「IHG」）と、米国フロリダ州オーランドにおいて、2024年10月7日（米国時間）、当社米国初となるホテル開発プロジェクト「EVEN Hotel and Staybridge Suites Orlando Universal Boulevard（イーブンホテル アンド ステイブリッジスイーツ オーランド ユニバーサルブールバード）」（2026年開業予定、地上7階建て、総客室数288室）の起工式を行いました。

なお当プロジェクトは、当社の米国現地法人 Daiwa House Texas Inc.（ダイワハウステキサス）を通じて行います。



【外観（イメージ）】



【起工式の様子】

右から3人目：大和ハウス工業 取締役専務執行役員 下西佳典

大和ハウスグループは、25の国と地域^{※1}で事業を展開し、日本国内での幅広い事業領域を活かすとともに、地域のニーズに密着した事業を拡大しています。「第7次中期経営計画（2022年4月～2027年3月）」の最終年度においては、海外での売上高1兆円（うち米国事業7,300億円）、営業利益1,000億円を目指しています。

米国における商業施設事業では、2019年10月にカリフォルニア州アーバインにおいて、既存の商業施設「TRADE（トレード）」を取得し、運営管理を開始。2023年7月には、同州ファウンテンバレーにおいて商業施設「Village Center（ビレッジセンター）」を取得するなど、現在2カ所^{※2}で事業を展開しています。

このたび起工した「イーブンホテル アンド ステイブリッジスイーツ オーランド ユニバーサルブールバード」は、IHGの2つのホテルブランドを1棟に集約したホテルです。近隣には全米最大級のアミューズメントパーク（2025年開業予定）をはじめ、テーマパークが点在していることに加え、大型コンベンションセンターや大型商業施設等が集積する全米屈指の観光エリアに位置しています。

今後も当社は、地域密着型で米国やASEANにおいてホテル開発事業を拡大していきます。

※1. 2024年3月31日時点。

※2. 2024年10月7日時点。

●ポイント

1. 当社初となる米国におけるホテル開発プロジェクト
2. 観光やビジネス利用に優れた好立地

■背景

当社グループの商業施設事業は、テナント企業の事業戦略やエリアの特性を活かし、ニーズに応じた企画提案を行い、2023年度の売上高は1兆1,815億円、営業利益1,436億円とグループ売上高の約23%を占める事業となっています。

ホテル事業においては、当社グループの大和ハウスリアルティマネジメント株式会社が国内76店舗、海外1店舗（大韓民国）の都市型ホテルを展開しています。

また、自社開発物件への外資系ホテル誘致も積極的に行っており、2020年1月には「ホテルインディゴ箱根強羅」（神奈川県足柄下郡箱根町）、2024年5月には「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」（大阪府大阪市中央区）が開業。海外では、2024年5月に、タイ王国バンコク中心部において「クロモ・キュリオ・コレクションbyヒルトン」（2025年開業予定）の開発事業に参画するなど、事業を拡大しています。

そしてこのたび、米国事業および海外での商業施設事業を強化するため、当社米国初となるホテル開発プロジェクトに着手することとなりました。

1. 当社初となる米国におけるホテル開発プロジェクト

当ホテルは、世界100カ国以上でホテルを運営するIHGとの協業による、当社初となる米国におけるホテル開発プロジェクトです。IHGのビジネス利用向けの「イーブンホテルズ」と旅行者向け長期滞在型の「ステイブリッジスイーツ」の2つのホテルブランドを1棟に集約しました。

「イーブンホテルズ」（客室数120室）は、ビジネス利用のお客さまが快適に利用いただけるよう、「スタジオタイプルーム」と「スイートルーム」の客室を用意。「ステイブリッジスイーツ」（客室数168室）は、キッチンや家電を兼ね備え、約32㎡と約51㎡の客室を用意。当ホテル周辺のテーマパークを利用されるお客さまの利用を想定し、複数で長期滞在できる仕様としました。ビジネス利用とレジャー利用のお客さまに利用いただくことで、1年を通して安定した稼働を見込みます。

共用部には、大型コンベンションルーム（約1,200㎡）やトレーニングルーム、屋外プール、アスレチックスタジアムなどを設けるなど、ホテル内でも快適にお過ごしいただける施設を充実させました。



【レセプション（イメージ）】



【屋外プール（イメージ）】

2. 観光やビジネス利用に優れた好立地

当ホテルは、米国フロリダ州中央部のオーランドに位置しています。2023年のオーランドへの観光客数は7,400万人^{※3}（うち約613万人が米国外の観光客数）にのぼる、全米第1位を誇る観光都市です。

オーランドには、「ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート」の4つのテーマパークや「ユニバーサル・オーランド・リゾート」の2つのテーマパークをはじめとした複数のテーマパークが点在。「ケネディスペースセンター」や複数の博物館で文化や歴史を学ぶことができるほか、300以上の湖があるため、湖畔でのアウトドアやスポーツも楽しむことができます。

また、当ホテルの周辺には、全米最大級の延床面積を誇る「オレンジカウンティコンベンションセンター」が立地していることに加え、当ホテルより約1.3kmの場所には、2025年に開業予定の全米最大級のアミューズメントパーク「ユニバーサル・エピック・ユニバース」が建設されています。あわせて、商業施設や飲食店等も集積しているエリアのため、ビジネスから観光まで幅広い利用が見込まれます。

※3. Visit Orlando より。

■ IHG について

「True Hospitality for Good (真のホスピタリティを永続的に)」を目的とするグローバルなホスピタリティ企業です。19 のホテルブランドと、世界最大級のホテルロイヤリティプログラムである IHG One Rewards を擁し、100 以上で 6,400 軒以上のホテルを運営しており、さらに 2,200 軒以上の開発を予定しています。

■ 「EVEN® Hotels」について

ウェルネスを中核に据えたホテル業界初、かつ唯一のホテルブランドとして 2014 年に誕生しました。EVEN ホテルズは、ゲストが旅先でもウェルネスの習慣を維持できるよう、その方法を選択できるオプションを提供します。本ブランドの宿泊体験や建物はいかなるスペースにおいても、お客様の活動に合わせ、癒しの一時を提供でき、そして、お客様に柔軟に対応した飲食を提供できることに焦点を当て、設計されています。詳細については、www.EVENHotels.com をご覧ください。

■ 「Staybridge Suites®」について

長期滞在型のアップスケールブランドで、キッチン付きのレジデンシャルスタイルのスタジオとスイート、フレキシブルなワークスペースを提供しています。社交性に重きを置き、無料の軽食、週 3 日のビールとワインのハッピーアワー、毎日の温かい朝食ビュッフェ、広々とした屋内と屋外のリビングエリアを提供する本ブランドは、ゲスト同士に一種のコミュニティに属しているかのような感覚を創出させます。Staybridge Suites は過去 10 年間で驚異的な成長を遂げ、現在ではアメリカ、ヨーロッパ、中東、アジアにホテルをオープンしています。詳細については、www.StaybridgeSuites.com ・ www.facebook.com/StaybridgeSuites をご覧ください。

● 「EVEN Hotel and Staybridge Suites Orlando Universal Boulevard」建物概要

所在地	フロリダ州オーランド市ユニバーサルブールバード 9685
建物用途	ホテル (総客室数 288 室)
構造・階数	RC 造・地上 7 階建て
着工	2024 年 9 月 16 日
竣工・開業	2026 年 8 月予定
事業主	Universal Blvd Hotel Venture LLC (ユニバーサル・ブールバード・ホテルベンチャー) (Daiwa House Texas Inc. と IHG で組成、出資比率は非公表)
延床面積	18,640.5 m ²
敷地面積	18,082.5 m ²
設計	Baskervill (バスカーヴィル)
施工	WELBRO Building Corporation (ウエルブロ・ビルディングコーポレーション)
総事業費	非公表

以上

お問い合わせ先	
広報企画部	東京広報グループ 03 (5214) 2112
	広報グループ 06 (6342) 1381